

WE しもやま LOVE



第3回いぬっこ図鑑が5月11日（日）に開催されました！

晴天に恵まれた5月11日（日）、香恋の館と下山推し活団体「Village Fan's Co.」の共同主催による「第3回いぬっこ図鑑」が開催されました。第3回となった本イベントの総来場者数は約1,000名で、来場者アンケートによると半数以上が市外から訪れ、なかには県外からの来場者もいて、イベントの認知度が高まっていると感じました。わんちゃんもたくさんの犬種が訪れ、これにより、イベントのメインである「いぬっこ図鑑」には36犬種、115頭のわんちゃんが掲載されます。おしゃれな洋服を着たり、綺麗にトリミングされていたりと個性豊かなわんちゃんの写真が見られます。



▲鯉のぼり衣装で記念撮影

また、会場は、多くの鯉のぼりで装飾されていました。これらの鯉のぼりは、家庭で使われなくなり支所に



▲過去最多の約1,000名の方にお越しいただきました

に寄贈されたものを使用しています。他にも鯉のぼりの活用として、わんちゃんトンネルや、衣装にリメイクされ、貸し出しが行われていました。衣装は大型犬用から小型犬用まで30着用意されており、着飾ったわんちゃん達が記念撮影をされていました。来場客からは「毎年パワーアップしている」と楽しむ声が聞こえました。

【ステージイベント・ブース】

豊田警察署協力のもと、目玉イベントとして実施したのは、警察犬による訓練デモンストレーションでした。訓練された警察犬の動きに、観覧者から大きな拍手が鳴り響いていました。

この他にも、動物愛護団体によるチャリティー輪投げ大会や、わんちゃん好きアーティストによるライブなどで会場は賑わっていました。



▲警察犬による訓練デモンストレーション

三河湖テラスこりんで校外学習

5月8日（木）、三河湖テラスこりんで巴ヶ丘小学校の5年生が校外学習を行いました。地域の産業に興味をもつことや施設の役割を知り、どのような思いで働いているか等を学ぶため支所の職員から説明を受けました。児童は「こりんカードは何種類あるの?」「どうしてリニューアルしたの?」等積極的に質問し、三河湖テラスこりんの歴史や役割を学ぶことができました。



▲巴ヶ丘小学校の学習の様子



▲こりんシアターを観る下山中学生

また同日、下山中学校の1年生も三河湖テラスこりに訪れま

した。地域の魅力や課題把握のためトヨタテクニカルセンター下山、下山支所などで見学・研修し、手づくり工房山遊里でのソーセージ作り体験後、三河湖テラスこりんの散策を行いました。三河湖テラスこりんではこりんシアターを観たり、みはらしテラスでベンチの座り心地を確認しながらくつろいだりと思い思いに楽しみながら学んでいました。

わくわく事業団体紹介 大沼支障木整備部会

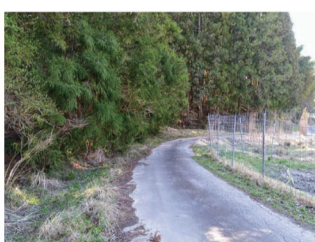
事業名：大沼町地内の支障木整備

事業概要：地区内の生活道において、通行に支障をきたす多くの支障木が存在していますが、地元住民だけでは手を付けられず放置されています。そのような状況を打開するため、地域役員が住民に話を聞くとともに、伐採の提案をすることで環境改善や意思の疎通が図られ、地域の繋がりの維持を目指します。今年度は、塚本・鳥屋地内市道沿いの高所の枝や枯木の伐採で事故被災を防止し、住みよい環境、景観づくりを目指しました。

鈴木 伸治さん（リーダー）からのヒトコト：補助金の交付決定を受け、4月19日（土）に早速伐採作業を実施しました。作業箇所は塚本・鳥屋地内の市道全長約150mです。住民の手が届かない高所の支障木に関しては、高所作業車を利用し伐採を行い、伐採後の枝は地域住民が協力し処理を行いました。作業後は道路の見通しが格段に良くなり、地域住民が安心して通行ができるようになりました。また、このような地域の環境整備活動に参加することによって、地域住民の連帯感がより強まり、地域全体の環境改善意識が高まったことを実感しております。「自分の住む地域は自分たちで整備」をモットーに、今後も地域住民の声に耳を傾けながら、環境整備を続けていきたいと考えております。



▲高所作業車での伐採の様子



▲伐採前



▲伐採後



まちの突撃！？隣のしもやまファンVol.8「中根 慶泉さん」

このコーナーは、地域記者まちの連載コラムです。下山に移住・定住された方たちを紹介するとともに、移住・定住者が感じている下山の魅力を発信して、住民の皆さまに下山地区の魅力を再発見してもらうことを目指しています。第5回は、栃立町に移住された中根慶泉（けいせん）さん取材しました。

【中根慶泉さんのプロフィール】

中根さんは、北海道比布町生まれの50歳。家族は5人で妻の俊恵（としえ）さん48歳、慶春（けいしゅん）くん22歳、慶祐（けいゆう）くん20歳、慶悟（けいご）くん13歳です。高校生まで北海道で過ごし、その後、京都の大学へ行きました。実家がお寺で、幼い頃からお参りや手伝いに来てくださる方に育てていただいた恩があり、いつか何らかのかたちで恩返ししたいという思いから、大学卒業後は北海道へ帰り、江差と札幌の別院でお寺の仕事をしてきました。そして16年前の平成21年4月に下山の栃立町に引っ越し、高福寺の住職をしています。



▲慶泉さんとポーズ

【しもやまに移住したきっかけ】

家族で入れるお寺を全国で探していたところ、知り合いの方から下山にあるお寺が住職を探しているという話を聞いたのがきっかけでした。実家は田園風景が広がるのどかな田舎で、買い物など車で30分程度かかる環境でした。下山での生活も同じような状況なので、特に不便さを感じませんでしたし、車で30分で市街に行けるなら近いと感じました。北海道のお寺では地域の方とあまり関わりがありませんでしたが、下山に来て地域の方と関わり、とても元気な方が多いという印象でした。

【高福寺について】

延徳2年、碧海郡重原の重原兵衛氏（しげはらひょうえ）が額田郡田代町に居住し、本願寺の蓮如上人に帰依して慶頭（けいけん）と名乗り、栃立村に来て当寺を開創しました。寛政11年柴田俊賢氏（しばたしゅんけん）が御堂を建立して寄進し、現在まで相続され、永らく実質住職不在状態であったが平成21年慶泉さんが第21世住職を継承しました。



▲高福寺のイベント

【慶泉さんからしもやまの好きなところをひとこと！】

こども達が自然・人とふれあうことができ移住した時に良い所だと感じました。こどもが通っていた巴ヶ丘小学校も下山中学校もアットホームで温かい雰囲気でした。下山はイベントも多く、地域の方が地域おこしを頑張っているイメージがあり、下山を元気にしたいという方が多いです。私も日々、皆さんからパワーをいただいています。



取材・記事：川合真裕（まちや）：平成4年生まれ。小・中・高校と卓球に明け暮れる毎日。羽布建設の家業を継ぐため現在奮闘中。下山を盛り上げたいという想いを持った同級生5人組「Village Fan's Co.」代表。現在、里楽暮住（りらくくす）しもやま会の委員に就任しています！



下山こども未来プロジェクトメンバー募集！ ～安心して暮らし続けられる下山をつくろう～

「安心して心も体も満たされて暮らし続けたい」、「全てのこどもたちが幸せで、ここで育ったことを誇りに思えるような下山をつくりたい」と考え、有志で「下山こども未来プロジェクト」を立ち上げ、活動をしています。4月29日（火）には鯉恋フェスタの開催に併せて、下山地区の教育環境に関するブースを出展し、100名以上の方々が訪れました。

このイベントでは、豊田市における児童生徒数の減少が見込まれる中で、下山地区の小学校児童数の推移を示す展示を行い、こどもたちに最適な教育環境を整えるための方法を模索しました。訪問者からは「下山のこんないいところ知っているよ！」「すべてのこどもが幸せな下山をつくるために何が必要？」「何ができる？」といったテーマで意見を集めました。これにより、「住みたい人がいても住める物件が少ない」「ネットワーク回線のスピードアップをして、オンラインで仕事をしながら田舎で暮らす人を増やす」など多数の意見が集まり、地域の課題や新しいアイデアを知ることができました。

みなさんも下山の未来を一緒に考えてみませんか？今後のイベントや会議に参加してみたい方は、下記の二次元コードよりお申込みください。たくさんの方のご参加をお待ちしています。



▲出展ブースの様子

■内 容 今後の方向性を見出すような話し合いをします。
月1回程度開催予定です。

■対 象 こどもから大人まで、下山の未来を一緒に考えたい方、
どなたでも大歓迎です！

■問合せ 下山こども未来プロジェクト事務局
kodomirap@gmail.com



▲お申込みはこちら



下山西部プールがオープンします

■期 間 令和7年7月13日（日）から8月31日（日）

午前9時30分から午後4時（受付は午後3時30分まで）

■料 金 高校生以上 200円、中学生以下 100円

ただし、市内在住又は在学する高校生以下（在学していなくても18歳以下の方が対象）、
市内に在住する満70歳以上で、施設を個人利用する方は無料

※年齢確認を行うため、健康保険証、運転免許証、学生証等いずれかを持参

■設 備 25メートル4コースと遊戯プール

■その他 学校プールとして活用しているため、一部又は全面使用不可場合があります。詳細は、
問合せ先にご確認ください。

【問合せ】 開設期間中：下山西部プール TEL90-2579 開設期間外：下山支所 TEL90-4411

ウィーンの音楽家が下山でコンサートを開催

4月20日（日）、トヨタテクニカルセンター下山（TTC-S）にある来客棟の大ホールでクラシックコンサートが開催されました。これは、トヨタグループが主催したもので、会場は招待された豊田市や岡崎市のこどもたちと保護者でいっぱいになりました。「トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン」というウィーン・フィルハーモニー管弦楽団を中心に構成された、11名の室内オーケストラにより、管楽器と弦楽器のプログラムが演奏されました。「トランペット吹きの日」などテンポの良い音楽では、体でリズムをとりながら聞き子もいて、観客は思い思いにコンサートの時間を楽しんでいました。

演奏の合間には、各楽器の紹介や質問コーナーが設けられ、演奏者と客席との交流がありました。演奏者は「災害や別れを経験した人たちを音楽の力で心を癒したい」と演奏する想いを語りました。また、最後に客席のみんなでBelieve（ビリーブ）という曲を合唱しました。こどもから大人まで心を合わせた歌声を聞いて演奏者のみなさんはとても喜んでいました。

会場にいた下山中学校の吹奏楽部の生徒からは、「コンクールに出たときに、バランスを意識するように言われていたが、音の大きさのバランスがきれいで感動した」「いろんな楽器のことを知ることができてよかった」「フルートの演奏がとても上手で、音がきれいですごく感じた」などの感想がありました。私たちの身近なところで、世界で活躍する音楽家と触れ合う貴重な機会となりました。



▲演奏の様子



▲下山中学校 吹奏楽部の3人

下山地区データ

人口
3,901 人
(-73)

男性
1,950 人
(-25)

女性
1,951 人
(-48)

(5月1日現在)
※（ ）は前年同月比

世帯数
1,641 世帯
(4)

発行情報

編集・発行

お問い合わせ

豊田役所下山支所（〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1）
毎月15日発行

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344

MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中！あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか！





【 社協下山支所だより 】

まどいの丘



住所：豊田市神殿町中切7番地2

TEL:0565-90-4005 / FAX:0565-90-2419 / MAIL:shimoyama@toyota-shakyo.jp

身体も心も元気で暮らそう



健康・福祉

オレンジガーデニングプロジェクト開始しています

オレンジガーデニングプロジェクトとは、「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていきましょう！」という思いを共有し、楽しみながら花を育て、全国各地で認知症の啓発カラーであるオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです。



大沼自治区集会所

写真は昨年の様子です！



下山交流館

まどいの丘からオレンジ色の花の種や苗を地域に配り、地域にたくさんのオレンジ色の花を咲かせたいと思っています。種の配布は、市役所下山支所や交流館、まどいの丘等で行っていますので、ぜひ持ち帰って植えてください。また、オレンジ色の花が咲き、種がとれましたら、ご連絡ください♪

身体も心も元気で暮らそう



健康・福祉

まどいガーデンへお越しください

今年の春から新たに始まった「まどいガーデン」。まどいの丘デイサービスセンターの利用者さんと協力しながら、花や野菜を育て、色鮮やかな景色を作っていくプランです。



デイサービスセンター玄関横にグリーンカーテンを作る予定です！ぜひ来てください♪



まどいガーデンを覚えてほしいです！

まどいガーデンでは、地域よりいただいた種を植えて育てています。じゃがいもはまどいガーデンに植え、次回はゴーヤに挑戦する予定です！

ゴーヤのグリーンカーテンを作りたい方、まどいガーデンに植えてもいい種をお持ちの方、ぜひ一度足を運んでみてください！



下山交流館だより

連絡先

TEL:0565-91-1650

FAX:0565-91-1030



開館:午前9時～午後9時 休館日:月曜日(祝日、振替休日を除く) H P: <http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>

しもやまスマイルフェスタ



開催日
10/26
(日)

地域の方の出展・出演・出店を募集します。

一緒にフェスタを盛り上げましょう！

※申込用紙は交流館窓口にありますので、
必要事項を記入して提出をお願いします。

参加者募集

申込み切日

7/19(土)

芸能



コーラス・楽器演奏

空手・フラダンスなど

展示



絵画・小中学校生徒作品

木工・写真・手作り品など

販売



ハンドメイド雑貨

産直野菜・駄菓子など

体験



囲碁・将棋・小物づくり

ボードゲームなど

講座案内



虫採りと標本教室

- 【日 時】8月24日(日) 10時～正午
 【場 所】下山保健福祉センター(まどいの丘)
 【対 象】小学4年生以上
 【定 員】12人 【材料費】500円
 【申込み】7月25日(金) 10時～
 電話か直接下山交流館へ
 ※詳しくはチラシなどご覧ください！



やまの保健室プラス さろん

- 【日 時】8月21日(木) 9時30分～11時30分
 【場 所】交流館 視聴覚室
 【内 容】シャンソン(歌とギター)

講座報告

下山歴史講座 The 山城



4月26日(土)

参加 17人

下山地区コミュニティ会議広報部会員3名が講師となり、孫根城の歴史的背景などを詳しく解説し、参加者は知識を深める良い機会となりました。後半では、会場である根引山妙楽寺の高台に移動し、城主になった気分で見下ろしました。



お知らせ

7月のロビー展

展示作品を募集しています

申込受付中

照明が全館LEDに
変わりとても明る
くなりました！



いもたちに伝たいしもやまの
あんな



不動明王

石仏・不動明王

絵と文
なまらふー



けん 剣で切り払い
はん 煩悩を
ほの 火で焼きつくす!!

ま 迷いの道から
けん 鎖(綱)で引きもどす。

こう 後
ほの 火
けん 剣

けん 鎖(綱)
◀ 下山でよく見る
いも 不動明王の形

(羽希町 草木不動)



あ 阿蔵
ほ 保蔵
ふ 不動
た 滝
の 不動滝
の前には少年のお不動様

不動明王の石仏は、下山の川や滝や水辺近くに三十余り祀られていたので、探してみればわりあい近くで出会えるよ。

親しみを込めてお不動さんと呼ばれる不動明王はどんな仏様かと言うと、宇宙・大自然の生命力を現した大日如来という密教で最高位と言われる仏様が姿を変えて現れた仏様だとも言うけれど、不動明王は大日如来の使者だと言われるよ。

姿は右手に剣、左手に羅索(綱)、炎を背負い、憤怒の表情。これは全て、人々がねたみや怒りの煩悩で迷いの道に墮ちたなら、煩悩を剣で切り払い炎で焼きつくし、羅索(綱)で迷いの道から引きもどしてくれるというお不動様が人々を救う慈愛の形をとっているんだよ。

下山の民話には、下山村の民話五と、しもやまの民話二二「おぼ池」の不動滝・七草木の不動、十五、立石の不動滝、四十、大畑の不動さん、五九、村神さん、九四、お滝さん・不動滝「一〇九」ハヤ入七滝」等とお不動さんが出てくるお話がたんとあるよ。昔からみんなの近くにおられた仏様だね。